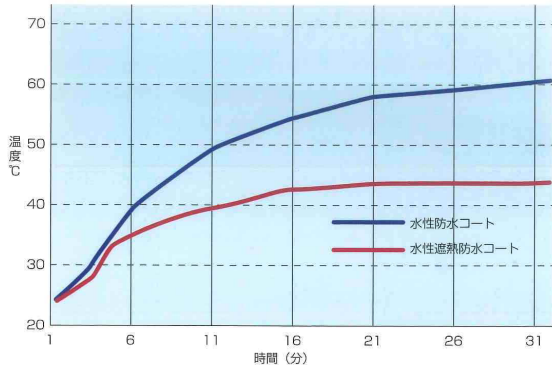


水性遮熱防水コートと水性防水コートによる温度差の比較



注) 試験片裏面 (フレキ板) の温度を測定

下地補強材

水性: 水性カチオンMシーラー

油性: コンクリートGシーラー



シントファミリー 株式会社

本社 〒170-0005 東京都豊島区南大塚2丁目16番7号 TEL 03-5976-4911  
 大阪 〒661-0012 兵庫県尼崎市南塚口町6丁目10番73号 TEL 06-6421-1418  
<http://www.shintofamily.co.jp/>

ベランダ・テラス・屋上・外壁の

防水シリーズ

コンクリート陸屋根・ベランダ・屋上・外壁などの用途に!  
 つや消しタイプで手軽に塗りやすい塗料です

水性防水コート 水性遮熱防水コート

防水と美装が一度にできる  
 弾性厚付け防水材

防水効果にさらに遮熱性能をプラス!



シントファミリー

ベランダ・テラス 屋上・外壁の 防水シリーズ

特長

- 乾燥塗膜は弾性に富み伸びがあるので塗膜の割れ、水の浸入を防ぎます。
- 雨や日光に強く、コンクリート陸屋根やベランダの風化を守ります。
- 特殊顔料の使用により太陽光照射時の赤外線を反射し陸屋根やベランダの表面温度上昇を抑えます (水性遮熱防水コート)
- 2回塗り、簡易防水効果のある厚膜に仕上がります。

用途

コンクリート陸屋根・ベランダ・テラス・屋上・外壁

ご注意

- 雨の日、風の強い日は避けて天気の良い日に塗ってください。
  - 常に水がかかる所や溜まる所、表面が濡れている所には使用できません。
  - 新設のコンクリート、モルタル面は十分乾燥(3~4週間以上養生)させてから塗ってください。
  - 完全に乾くまでは塗布面に、雨や水がかからないようにしてください。
  - シリコン系、フッ素系その他特殊防水加工をしている場所には、付着しないことがあります。
  - 塗装後軽歩行は3時間以上、重い物を置く時は3日間以上おいてください。
- \*必ず缶に記載されている「注意書き」「取扱い上の注意」等をよく読んでから使用してください。

色見本

グリーン



防水コート 18kg 4955473 50912 2  
 防水コート 3kg 4955473 50512 4  
 遮熱防水コート 14kg 4955473 50923 8  
 遮熱防水コート 3kg 4955473 50523 0

クリーム (防水コートのみ)



防水コート 18kg 4955473 50914 6  
 防水コート 3kg 4955473 50514 8

グレー



防水コート 18kg 4955473 50911 5  
 防水コート 3kg 4955473 50511 7  
 遮熱防水コート 14kg 4955473 50922 1  
 遮熱防水コート 3kg 4955473 50522 3

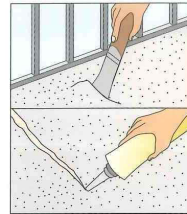
ホワイト



防水コート 18kg 4955473 50915 3  
 防水コート 3kg 4955473 50515 5  
 遮熱防水コート 14kg 4955473 50921 4  
 遮熱防水コート 3kg 4955473 50521 6

☆この色見本は印刷物ですので、実際の色とは多少異なります。☆遮熱防水コートのグリーン・グレーは、防水コートより若干薄いです。

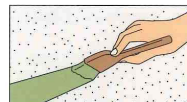
塗り方のポイント



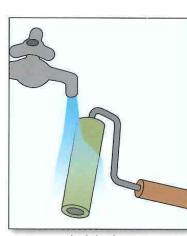
下地(塗る面)の調整



マスキング・かきまぜる



塗装



あとしまつ

①下地の調整

- ・塗る面の汚れ、ゴミ、ホコリ、油分等は十分取り除いて乾かします。古い剥がれかけた浮き塗膜は皮スキなどで取り除きます。
- ・コンクリートの小さな亀裂、へこみは本剤を流しこんで埋め、大きな亀裂、へこみは適切な補修剤を選んで埋めておきます。
- ・塗料がついて困る箇所は、マスキングテープやビニールシート・新聞紙などで覆います。

②下塗り

- ・下地補強剤として、水性タイプの「水性カチオンMシーラー」又は油性タイプの「コンクリートGシーラー」を塗っておきます。
- ・上塗りを行うまでの塗装間隔は、2時間を目安にしてください。

③上塗り

- ・塗料は、容器の底からよくかき混ぜて均一にしてください。そのまま塗れますが、塗りにくい時は5%以下の水でうすめてください。
- ・まず目地やコーナーなどの塗りにくいところを、先にすじかいバケ等で塗っておきます。次に広い面を、ローラーバケやコテバケで塗ります。
- ・1回目をよく乾いてから2回目を塗ってください。塗り終わったら、できるだけ早くマスキングテープを取り除きます。

④あとしまつ

- ・使用した塗装器具、容器などはまず、ついている塗料を新聞紙などで拭いて取り除き、その後水で洗ってください。

塗り面積

● 水性防水コート  
 18kg 10~12m<sup>2</sup> (2回塗り) 3kg 1.5~2m<sup>2</sup> (2回塗り)

● 水性遮熱防水コート  
 14kg 14~16m<sup>2</sup> (2回塗り) 3kg 3~3.5m<sup>2</sup> (2回塗り)

乾燥時間

- 夏場 1~3時間 (塗り重ね2時間以上)
- 冬場 3時間以上 (塗り重ね3時間以上)

☆ 塗り面積・乾燥時間は、気象条件・塗る材質・塗り方などによって異なります。